

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回

開催延期となりました

高等教育活性化シリーズ 430 (通算 762 回)

学術 (大学) と職業 (社会) との往還

職業実践型教育プログラムの深化と展開

～ 職業統合型学習 (WIL) の展開と質認定/サンドイッチ型とリカレント型 ～

～ 大学主体のコーオプ型教育 (中長期インターンシップ) の深化 ～

～ BP・履修証明プログラムによるリカレント・リスキリング教育の展開 ～

※ 職業実践的アプローチとしてのBPと専門職大学等への展開/地域・職業の現場との協働

※ 学術と職業の複眼的な学位・資格枠組み (NQF) の世界展開～東アジア・日本は/質認定

● 講師 ●

吉本 圭一 氏 / 滋慶医療科学大学 大学院医療管理学研究科 教授
日本職業教育学会 会長
日本インターンシップ学会 会長

2022年2月24日(木) 日本教育会館 会議室 (東京・神保町) & オンライン

地域科学研究会
高等教育情報センター

日時: 2022年2月24日(木) 13:00 ~ 16:30

会場: 日本教育会館 会議室 (東京・神保町)

千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03-3230-2833

アクセス: 東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「神保町駅」

A1 出口より徒歩3分

<http://www.jec.or.jp/koutuu/>

※受講証及び会場の地図の送付をもって参加受付となりますので、必ずご確認ください。

参加費: A. ご一名 (資料代込) 28,000 円 (税込)

B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付) 30,000 円 (送料、税込)

C. 高等教育同人 (☆) 14,000 円 (税込)

※ 「オンライン当日参加」は、ウェブ会議システム「Zoom (ズーム)」を使用予定です。

※ メディア参加とは、開催当日に聴講が難しい方の参加形式です。開催後に当日配布資料及び講義の音声を収録した CD を送付します。

※ 当日参加とともに、音声 CD をご希望の方には、特別割引いたしますのでお問い合わせ願います。

※ 参加費の払い戻しは致しません。

(※参加申込みの折は、必ず FAX か E-mail にてお送りください)

☆ 高等教育計画経営研究所同人は KKJ の HP でご確認願います。

申込方法: 参加申込書に所要事項を記入のうえ、FAX または E-mail にてご送付ください。

支払方法: 銀行振込・当日払いがあります。

みずほ銀行麹町支店 普通 1159880

三菱 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767

三井住友銀行麹町支店 普通 7411658

口座名 (株) 地域科学研究会

※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に代えさせていただきます。

申込先: 地域科学研究会・高等教育情報センター

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-3-10

ライオンズマンション平河町 101

Tel: 03 (3234) 1231 Fax: 03 (3234) 4993

E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp

HP: <http://www.chiikikagaku-k.co.jp/kkj/>

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 430

職業実践型教育プログラムの深化と展開

(該当する□に✓印を)

年 月 日

当日会場参加 オンライン当日参加 メディア参加

支払方法 当日払い 銀行振込

必要書類 請求書 見積書 領収書

勤務先

所在地 (〒)

(請求書等記載の宛名)

連絡部課・担当者名

TEL

FAX

メールアドレス

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
13:00 〱 13:40	1. 職業実践的アプローチとしてのBP制度 (1) 中教審「キャリア教育・職業教育答申」の複線型体系提起 (2) 専門学校の職業実践専門課程から大学のBPと専門職大学等への展開 (3) 「グランドデザイン答申」と機能的分化 (4) 学修成果への焦点化と内部質保証
13:50 〱 14:30	2. BP制度の展開と質保証 (1) 職業実践的な教育とリカレント学習 (2) 地域・職業の現場にある文脈知 (3) 地域・職業ステークホルダーの参画するガバナンス (4) プログラムと制度の柔軟性と質保証
14:40 〱 15:40	3. 学術と職業の複眼的な学位・資格枠組み（NQF） (1) グローバル化と学位・資格枠組み（NQF）の世界展開 (2) 日本と東アジアにおけるNQFへの挑戦 (3) 学術と職業の往還による職業統合的学習（WIL）と柔軟な接続・移行 (4) 第三段階教育の複眼的アプローチと「質の認定」
15:50 〱 16:30	4. 職業統合的学習（WIL）活用による BPプログラムの多様な展開と「質の認定」 (1) サンドイッチ型学習モデルとしての中長期インターンシップ・コーオプ教育 (2) リカレント学習モデルとしてのBP・履修証明プログラム (3) 滋慶医療科学大学大学院の学位プログラムの事例 (4) 職業実践的アプローチの「質の認定」への協働 <div style="text-align: right;"><質疑応答></div>